役員立候補者等 公示

立候補役員名	全道理事						
(ふりがな) 氏名	たまき のりふみ 田巻 憲史	性別	(男) 女	生年月日	西暦 1974年6月30日	年齢	40歳
勤務先名	社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院						
会員番号	18168	市町村	帯広市				
主な活動歴	平成19年～北海道医療ソーシャルワーカー協会理事 平成20年～平成24年 北海道社会福祉士会十勝地区支部長 平成22年～十勝圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会委員 平成22年～十勝連携の会幹事 平成23年～北海道社会福祉士会理事(3期 ぱあとなあ北海道 運営委員長)						
立候補理由・ 抱負	平成9年から総合病院の医療ソーシャルワーカーとして勤務しており、低所得者の医療費や生活費の相談、在宅ケアや転院相談など退院支援、地域ネットワークづくりなどを行っており、合わせて実習受け入れなどを通じ、後輩の育成にも努めています。平成23年から本会の理事を3期務め、この間ぱあとなあ北海道運営委員会に携わらせていただきました。活動の中で、社会福祉士への成年後見人等の受任依頼が増加し、さらに各地域での市民後見人養成への専門職としての協力や自分の意思をうまく伝えられない方の意思決定支援などでも、本会への期待が高まっていると感じています。 再び理事として、また苦勞して取得することが出来た 認定社会福祉士として、北海道民の生活および権利の擁護を行い、社会福祉の増進に寄与できるよう活動してきたいと考えています。						
推薦者-①	林 栄一	会員番号	17884				
推薦理由	田巻憲史会員は、平成9年に現在の所属機関である、北海道社会事業協会帯広病院に入職。所属機関のソーシャルワーク業務のみならず、地域、専門職団体などソーシャルアクションの活動も積極的にされております。 これまでに医療的ケアを必要とする患者家族会「ゆうとネット」代表、北海道医療ソーシャルワーカー協会理事、北海道社会福祉士会十勝地区支部長、十勝圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員、十勝連携の会幹事、北海道社会福祉士会理事、ぱあとなあ北海道運営委員長を歴任されました。 北海道社会福祉士会理事も2期務められ、全国のぱあとなあとのパイプ、また会務についても次期も継続して携わり、これまでの活動の更なる推進を図りたいと強い希望があり、私としてもぜひ田巻会員を推薦致したく、よろしくお願い致します。						
推薦者-②	長村 麻子	会員番号	27345				
推薦理由	田巻憲史さんは、医療ソーシャルワーカーとして十勝地域を牽引する立場で日々活躍されている一方、福祉と医療の連携といった地域のネットワークや仕組みづくりを行う活動にご尽力されるなど、まさにソーシャルワークを実践し地域の社会福祉の向上のため常に邁進されていらっしゃる。社会福祉士会においては、十勝地区支部の支部長を歴任され、その誠実で真摯な姿勢は支部長を退任された現在も幹事として会員から厚い信頼を寄せられています。また北海道社会福祉士会では理事として、ぱあとなあ北海道をはじめとする会の活動にご尽力されています。この長年にわたる社会福祉士会の活動実績や経験、また地域に根ざした社会福祉への取り組みの実績を踏まえ、田巻さんは今後も北海道社会福祉士会になくはならない大変重要な人材であると考え、理事に推薦させていただきます。						
推薦者-③	秋葉 和昭	会員番号	26653				
推薦理由	田巻憲史さんは、当会現理事を含め十勝・北海道における様々な団体活動において要職を歴任しております。その何れにおいても信任厚くご尽力されており、既に十分な実績ある方です。その多忙さにも関わらず、常に責任ある行動と信念ある発言を続けていらっしゃる事にただただ頭が下がるのみです。道東・十勝での諸活動においても、誠実で真摯な行動から信頼厚く「物事に大小つけることなく活動し、頼まれ事を断らない姿勢」と「勤勉さや確かな経験に基づく明快な発言」、「物腰柔らかい人柄」から私を含め沢山のソーシャルワーカーの見本になっております。医療・福祉分野での幅広い知識、ネットワークを持つ田巻さんは、視野広く当会活動に貢献する礎を有しており実績もさる事ながら、その人柄・能力においてまさに社会福祉士の代表として間違いない人物だと思えます。ご本人からも立候補の意思を伺う事ができ、自信を持って理事に適任な方として推薦致します。						